

研修プランB 1 4

同僚の実践から学習課題について考える

- 目的 互いの実践から単元や本時の学習課題について考え、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を通して資質・能力を育む手掛かりとする研修会です。
- 対象 校内
- 時間 50分
- 形態 全体→グループ→全体→個人
※グループの分け方：4人程度のグループで、校種等、学校の実態に応じて編成する。
- 準備物 該当授業の学習指導案（人数分）
 学習指導案をA3などに拡大した用紙（グループ数）
 模造紙（グループ数）
 付箋（人数分×10枚）
 黒サインペン（人数分）
 セロハンテープ ※学習指導案をA3などに拡大した用紙を模造紙に貼る際に使用
 プロジェクタ、実物投影機 ※画像を投影するものとして、状況に応じて用意
 小・中学学習指導要領解説「総則編」(平成29年6・7月公示) ※必要に応じて用意
 省察用の用紙 ※状況に応じて用意

●研修前

- 提案者、準備、グループ構成等を決定し、事前に通知する。
- 研修会の概要等について、予め紙面等で伝達し、効率化を図る。
- 研修にあたって、解決したい自己の課題を確認しておく。
- 小・中学学習指導要領解説「総則編」(平成29年6・7月公示)の該当箇所を確認しておく。

●研修

流れ	進め方	留意点等
1 研修の説明 【全体】（5分）	○会の目的、流れ、時間、形態を確認して、見通しを持つ。	○目的は上記「■目的」参照 ○流れは左欄「流れ」参照
2 協議 【グループ】 ①付箋に記入 （5分）	○学習指導案を読み、学習課題についての良さを見つけて付箋に書き出す。	○グループの分け方は上記「■形態」参照 ○学習課題についての良さに絞って進める。

<p>②付箋の貼付 (10分)</p> <p style="text-align: right;">参考資料</p> <p>③良さの整理 (10分)</p> <p style="text-align: right;">参考資料</p>	<p>○学習指導案を拡大した紙面に付箋を貼る。</p> <p>○A・Lの視点を踏まえて、どんな授業改善につながっているかを話し合う。</p>	<p>○良さの理由を説明しながら、該当する付近に付箋を貼る。内容的に近いものは重ねたり分類したりしていく。</p> <p>例1) 学ぶことに興味や関心を持てる学習課題 既習と相反する事象提示によって生じた子供の疑問から学習課題を設定し、粘り強く学ぶ姿につながっている。</p> <p>例2) 子供同士の協働を必要とする学習課題 異なる他者との議論によって、考えを広げたり深めたりできている。</p> <p>例3) 知識を相互に関連付けて理解を深める学習課題 前時までに習得した知識を生かして、事象を概念的に捉え直すことができている。</p>
<p>3 共有 【全体】</p> <p>①グループ発表 (10分)</p> <p>②まとめ (5分)</p>	<p>○グループの代表者が、グループ協議について発表する。</p> <p>○共有した内容を整理し、今後の方向性等を明らかにする。</p>	<p>○状況に応じて、プロジェクタや実物投影機を使用して進めてもよい。</p> <p>○「2 協議の③良さの整理」を中心に発表する。</p> <p>○学校として育成したい資質・能力に迫るための、学習課題について整理する。</p>
<p>4 省察 【個人】(5分)</p>	<p>○今後の方向性等を踏まえて、取り組むべきことを記述する。</p>	<p>○次の点を踏まえて記述する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人として課題に感じていること ・個人として取り組むべきこと

●研修後

個人での省察を踏まえて、教科や学年ごとに目指す子供の姿を見直し、学習課題の良さを踏まえた授業改善について話し合う。

(参考資料) まとめ方のイメージ

(良さを整理した模造紙)

